



吉里 浩恵 議員

問

JR近江今津駅周辺整備計画について、現状の進捗状況とこれまでの取組み、市としてどのような将来像を描いているのか。

答

商工観光部長

令和2年度から地域資源に関する基礎調査やヒアリングを実施し、利点や課題の把握に努めたほか、市場調査や事業者へのヒアリングを行いました。その後地域団体や事業者の皆様と意見交換を重ね、まちづくり構想の策定に向けた検討を進めているところです。

また、将来像については、駅から徒歩2分で琵琶湖に

JR近江今津駅周辺整備計画について

—高島市の玄関口としての機能向上の取組の現状と今後の予定—

問

JR近江今津駅周辺整備計画について、市としてどのような将来像を描いているのか

答

資源を最大限に活用し、人の流れを創出することで、まちのにぎわい創出につながるものと考え、近江今津駅周辺地域を一つのストーリーとして面的に活用することが、にぎわい創出に資するものと考えています

答

商工観光部長

近江今津駅周辺には、警察署や保健所など県の施設も点在しております。近江今津駅周辺地域のまちづくり構想を策定する上では、地域団体や事業者の皆様との意見交換は極めて重要であると考えており、県とも情報共有、意見交換も必要であると考えています。県との共同プロジェクトについては、県施設の今後の方針等が現在不明であり、共同して行うについては、具体的に考えていませんが、県の情報収集に努めてまいりたいと考えています。

問

若い人達の意見を取り入れ、その若い人達が働く世代になった時に、駅周辺の整備ができていくことがすごく望ましいと考えるがいかがか。

答

商工観光部長

今まで活動・活躍されてきている地域関係団体のご意見も大切に、今後を担う若者世代のご意見も聞きながら、どちらかに片寄ることではなく、若者世代の参画については、今後のまちづくりを考える上では十分に重要なことであると考え、参画の仕組みについては今後検討していきます。

その他の質問

・熱中症対策の現状と今後の取り組みについて

